

日薬連発第 477 号

2023 年 7 月 3 日

加盟団体 殿

日本製薬団体連合会
バーコード利活用流通検討プロジェクト

「医療用医薬品特定用符号表示ガイドライン」説明会について

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、日本製薬団体連合会バーコード利活用流通検討プロジェクトでは、下記の要領にて「医療用医薬品特定用符号表示ガイドライン」の説明会をオンデマンド形式にて開催いたします。

バーコード利活用流通検討プロジェクトでは、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律等の一部を改正する法律の一部の施行に伴う関係省令の整備等に関する省令（令和 4 年厚生労働省令第 128 号）について」が令和 4 年 9 月 13 日に公布されたこと、同日に「医療用医薬品を特定するための符号の容器への表示等について」が通知されたこと、そして医療用医薬品を特定するための符号表示の義務化が令和 4 年 12 月 1 日に施行されたことを受けまして、令和 4 年 9 月より、平成 24 年に策定した「医療用医薬品新コード表示ガイドライン」の改訂を行うべく、検討を進めて参りました。

このたび、従来のガイドラインの改訂版として、「医療用医薬品特定用符号表示ガイドライン」を皆様にお示しするにあたり、説明会を厚生労働省様との共催により開催致します。

オンデマンド配信中に本ガイドラインに関する質問事項を受け付けます。以下を参照して質問がある方はご登録ください。

質問事項に対する回答は、行政と調整の上にて Q&A 形式にて公表する予定です。なお、ガイドラインの内容以外の質問事項に対しては、回答できない場合がありますのでご了承ください。

医療用医薬品特定用符号表示ガイドラインは日薬連ホームページ(<http://www.fpmaj.gr.jp>)の「お知らせ」に掲載いたしますのでご確認ください。貴会会員に周知いただくよう宜しくお願い申し上げます。

謹白

記

1. 配信日 2023 年 7 月 18 日（火）～8 月 4 日（金）
2. 開催方法 YouTube によるオンデマンド配信
3. 参加費 無料
4. 申込方法 下記講演会受付システムにアクセスして登録してください。
こちらのリンクより→ [講演会受付システム](#)

（PRAISE-NET に登録している方）ログインされてからお申込み頂きますと便利です。

（PRAISE-NET に登録していない方）「IDをお持ちでない方」は、「空メールを送信する」からメールアドレスを入力し、送信ボタンを押してください。確認メールが届きますので、記載されたURLをクリックしていただき、本説明会の「詳細」よりお申込みください。

5. 申込期限 2023 年 7 月 14 日（金）
6. 説明会参加方法と資料の入手について
申し込みをされた方には、視聴用 URL と説明会資料ダウンロードの URL を配信前日までにメールにて送付いたします。
7. 質問事項の受付について
以下の質問受付 URL にて質問内容をご登録ください。
URL : <https://forms.office.com/r/WjBvUq2ijk>
質問事項受付期間：2023 年 7 月 3 日（月）～8 月 4 日（金）
8. お問合せ先
日本製薬団体連合会 事務局
春日 (kasuga@fpma.j.gr.jp)、沼澤 (numasawa@fpma.j.gr.jp)
佐竹 (satake@fpma.j.gr.jp)
TEL 03-3527-3154

<注意事項>

- ・ メールアドレスに誤りがあると視聴用 URL を配信できませんのでご注意ください。
- ・ URL の配信がない場合は、まずは迷惑メールフォルダをご確認ください。
- ・ ガイドラインに関する質問事項が複数ある方は、質問事項の受付の URL より繰り返してご登録ください。
- ・ 事前登録ができなかった場合や、資料のダウンロードができないなどございましたら、事務局（お問合せ先）までご連絡ください。

以 上

医療用医薬品特定用符号表示ガイドラインに関する説明会

プログラム

1. ご挨拶

バーコード利活用流通検討プロジェクトリーダー

エーザイ株式会社 清水 健一郎 氏

2. バーコード表示及びその他の医薬品の安全対策に関する行政の取組について

医薬・生活衛生局医薬安全対策課 課長補佐 酒井 萌 氏

3. 医療用医薬品特定用符号表示の現状について

医政局医薬産業振興・医療情報企画課 流通指導官 大島 雅和 氏

4. 本ガイドラインの改訂内容について

① 本ガイドライン策定の目的、経緯および利用にあたっての留意点

バーコード利活用流通検討プロジェクト

第一三共株式会社 梶山 健一 氏

② 情報体系、情報媒体について

バーコード利活用流通検討プロジェクト

ダイト株式会社 落合 誠 氏

③ 特定用符号の表示方法について

バーコード利活用流通検討プロジェクト

ニプロ株式会社 伊勢本 司 氏

5. 特定用符号表示の現状について

(一財) 流通システム開発センター

ソリューション第一部 部長 植村 康一 氏